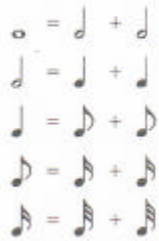


POINT 音符の長さリズムの取り方

二分音符は「にぶおんぷ」, 「にぶんおんぷ」のどちらの読み方でもよい。



全音符を基準(1)として、その半分($\frac{1}{2}$)の長さの音符を二分音符といいます。次に二分音符の半分(全音符の $\frac{1}{4}$)の長さの音符を四分音符、四分音符の半分(全音符の $\frac{1}{8}$)の長さの音符を八分音符、八分音符の半分(全音符の $\frac{1}{16}$)の長さの音符を十六分音符、十六分音符の半分(全音符の $\frac{1}{32}$)の長さの音符を三十二分音符といいます。

音符の形	音符の名前	全音符を1としたときの長さ
	全音符	1
	二分音符	$\frac{1}{2}$
	四分音符	$\frac{1}{4}$
	八分音符	$\frac{1}{8}$
	十六分音符	$\frac{1}{16}$
	三十二分音符	$\frac{1}{32}$

16分音符
(半拍の半分)



8分音符
(半拍)



4分音符
(1拍)



2分音符
(2拍)



全音符
(4拍)



カラオケで
手拍子をしているときは
ダイタイこのリズムで
す。
パンパンパンパン


～ 休符との関係 ～





POINT

音符の横に . 点がついたら長さは1.5倍になります。

音符の右下に点を一つけたものを**付点音符**といいます。付点音符は、もとの音符の半分の長さだけ長くなります。

付点二分音符 

付点四分音符 

付点八分音符 

複付点音符は、もとの音符の $1\frac{3}{4}$ 倍の長さになる。

また、付点音符の右側にもう一つ点を加え、二つの点を付けた音符を**複付点音符**といいます。複付点音符では、第一付点の長さの $\frac{1}{2}$ だけ長くなります。

複付点二分音符 



複付点四分音符 

複付点八分音符 

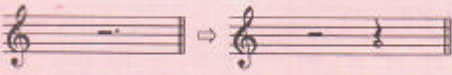
付点音符や複付点音符に対し、点のついていない音符（全音符・四分音符など）のことを**単純音符**という。

POINT

休符は演奏を休む記号です。

休符の形	休符の名前	同じ長さの音符
	全休符	
	二分休符	
	四分休符	
	八分休符	
	十六分休符	
	三十二分休符	

各音符と同じ長さ分休みます

付点二分休符 

付点四分休符 

付点八分休符 

この場合は
8章節連続で休みます





リズムの知識 (おまけ) = は同じ長さです


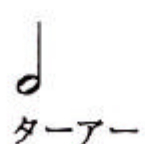

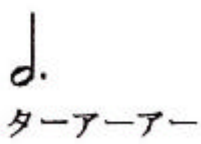
 =   


 = 

 =  = 

 = 

 ×   = 

 =   = 

 = 